

I. 調査対象期間

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間

II. 評価方法

- A：目標を達成することができた。(100%以上)
- B：目標を概ね達成することができた。(80%~99%)
- C：目標を半分程度しか達成することができなかった。(30%~79%)
- D：目標をほとんど達成することができなかった。(30%未満)

III. 経営発達支援事業実施内容及び評価について

1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】

事業内容	実施内容
<p>(1) 地域産業全体の景気状況や経済動向等を把握するために、中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」により、全産業・業種別業況判断D Iや地域別業況判断D Iなどの一定時期ごとの変化や実態等の諸情報を迅速かつ的確に収集し、分析調査する。調査結果は、全国平均値とともに調査結果が得られるため、巡回指導や各種セミナー等開催の際に随時提供していく。(調査事業所 15 事業所・調査期間 5 年・四半期調査)</p> <p>(2) 地域の商業やサービス業の動向を把握するために、内閣府「月例経済報告」、「景気ウォッチャー調査」、日本政策金融公庫総合研究所「全国中小企業動向調査」等の各種統計調査結果に基づき、県内及び本エリアにおける小規模事業者の経営上の問題点や設備投資動向等について分析を行い、随時最新データの情報把握を行う。</p>	<p>(1) <b>中小企業景況調査</b> 業種別(製造業・建設業・サービス業・小売業)に調査対象事業所を選定し、四半期調査を行った。調査結果は、調査対象事業所へフィードバックを行い、本会窓口にて閲覧できるよう常置した。</p> <p>(2) <b>地域経済・景気動向調査</b> 黒川地域の小規模事業者の新たな販路拡大に繋がる事業計画策定の基礎資料として提供するために、伴走型小規模支援推進事業の活用により、国や県等が実施している各統計資料を活用し、業況や今後の見通し、経営課題等について業種別に四半期ベースで収集・整理を行い、分析した。調査結果は、本会窓口にて閲覧できるよう常置するとともに、全会員事業所へ情報提供を行うとともに、全国連伴走型事業による事業計画策定セミナー開催時に <b>1回</b>、事業計画策定個別相談会開催時に <b>2回</b>、宮城県よろず支援拠点出張相談開催時に <b>9回</b>、更に、宮城県地域特産品等販路開拓等支援事業の専門部会で <b>2回</b>、創業支援事業セミナーで <b>4回</b>、更に台風19号被災事業所の事業復旧セミナーで <b>4回</b>の<b>合計で22回</b>の情報提供を行った。</p>

項目	令和元年(平成31年度)度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
中小企業景況調査数	15件	14件	15件	15件	15件	A
各種セミナー時提供回数	5	1	12	24	22	A
HP情報提供回数	2	1	1	1	1	C
経営指導員会議回数	12	12	12	12	12	A

(委員コメント欄)

・概ね目標通り開催されていると思います。  
 当地域においては、台風19号発生に伴い国の施策(グループ補助金・持続化補助金災害型等)PRを通じた事業計画策定を目的としたセミナーをいち早く開催するなど、地域内小規模事業者のために尽力されていることは、評価に値すると思います。

2. 経営状況の分析に関すること【指針①】

事業内容	実施内容
<p>(1) 経営指導員等による巡回・窓口指導や商業・サービス業関連分野に特化した経営計画作成セミナー等の開催、確定申告等相談機会を捉え、調査分析の対象となる小規模事業者をピックアップし、経営状況等を把握する。また、専門知識を有する中小企業診断士等有識者と連携し、経営分析を行う。</p> <p>(2) 特に重点支援となる商業・サービス業関連事業者が取扱う商品の需要動向について経営診断シートにより収集及び分析し、相談内容に応じた情報を提供する。</p> <p>(3) 以上の結果をもとに、短期的及び長期的視点に立った経営課題を抽出し、重要成功要因と具体的経営戦略の導出支援を行う。</p>	<p>令和元年度の巡回・窓口指導件数は、下記の通り。(令和2年1月末時点)。経営分析対象事業所については、中小企業景況調査対象事業所の <b>15事業所</b>、小規模事業者持続化補助金申請事業所の <b>17事業所</b>、台風19号型持続化補助金申請事業所 <b>3事業所</b>、台風19号被害『中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業《グループ補助金》申請事業所 <b>7事業所</b>、ものづくり補助金等申請事業所 <b>1事業所</b>、全国連伴走型事業による事業計画策定個別相談会(計2回開催)の <b>3事業所</b>、宮城県特産品販路開拓事業に伴う商談会の <b>3事業所</b>、小規模事業者経営改善資金(マル経・マル災)申請事業所 <b>34事業所 (R1.1末)</b>、本会記帳機械化受託事業所 <b>90事業所 (R1.2末)</b>、更に、大和町店舗取得改修推進事業補助金などの事業計画策定支援事業所の <b>2事業所</b>、宮城県スタートアップ補助金含む創業支援事業に伴う事業計画策定支援の <b>6事業所</b>。合計 <b>181事業所 (R1.1末)</b> に対して、経営状況の分析支援を行った。</p>

項目	令和元年(平成31年度)度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
巡回指導件数	4,320	3,910	4,082	4,077	4,498 (R1.1末) <b>4,615 (実績)</b>	A
窓口指導件数	3,354	1,480	1,711	1,687	1,548 (R1.1末) <b>1,885 (実績)</b>	C
経営分析件数	140	180	167	171	181 (R1.1末) <b>181 (実績)</b>	A

(委員コメント欄)

- ・あらゆる施策を活用しながら、企業の経営分析実施に繋げていることは、十分評価に値すべきだと思います。
- ・当初の計画に基づく具体的数値目標ではあるが、巡回、窓口指導件数などは、次の経営発達支援計画書では、地域の状況に応じた目標の設定とすることが望ましい。

3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】

事業内容	実施内容																					
<p>(1) 巡回指導や事業計画策定の必要性を理解するためのセミナー、個別相談会の開催により、事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こしを行う。特に商業・サービス業においては、本会商業及びサービス業部会合同による講習会等を開催するなど広く掘り起こしできるように図る。</p> <p>(2) 現状の経営課題を解決するために、自社の事業計画の見直しや策定を目指す小規模事業者に対しては、より具体的な事業計画策定に係るプロセスや目標、達成手段等について理解を深めるために、小規模事業者持続化補助金や創業補助金、経営革新制度など各種の支援制度の紹介や事業計画書の策定方法や手順、演習を交えた実践的なセミナーを開催する機会を提供するとともに、その後も個別相談や巡回指導などを通じて計画書策定の実現まできめ細やかな支援を行う。</p> <p>(3) 創業希望者については、ビジネスプラン作成のための講習会等を開催し、創業準備に必要な創業計画書の具体的な策定支援を上記と同様に行う。</p>	<p>(1) <b>事業計画策定セミナーの開催</b> 【本会主催・全国連伴走型事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>内 容</th> <th>出席者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月5日</td> <td>経営計画策定の意義、自社の課題と課題解決、新たな顧客の創出に向け具体的事例、新たな需要開拓に資する事業計画策定支援実践セミナーの実施。</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【本会主催】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>内 容</th> <th>出席者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月2日</td> <td>台風19号被害中小企業等グループ補助金説明会、台風19号型持続化補助金など、事業計画、経営計画策定による事業の継続、持続的発展に資するセミナーの実施。</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>12月3日</td> <td>同上</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>1月9日</td> <td>同上</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>1月10日</td> <td>同上</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) <b>事業計画策定個別相談会の開催</b></p>	月 日	内 容	出席者	9月5日	経営計画策定の意義、自社の課題と課題解決、新たな顧客の創出に向け具体的事例、新たな需要開拓に資する事業計画策定支援実践セミナーの実施。	9名	月 日	内 容	出席者	12月2日	台風19号被害中小企業等グループ補助金説明会、台風19号型持続化補助金など、事業計画、経営計画策定による事業の継続、持続的発展に資するセミナーの実施。	11名	12月3日	同上	3名	1月9日	同上	3名	1月10日	同上	2名
月 日	内 容	出席者																				
9月5日	経営計画策定の意義、自社の課題と課題解決、新たな顧客の創出に向け具体的事例、新たな需要開拓に資する事業計画策定支援実践セミナーの実施。	9名																				
月 日	内 容	出席者																				
12月2日	台風19号被害中小企業等グループ補助金説明会、台風19号型持続化補助金など、事業計画、経営計画策定による事業の継続、持続的発展に資するセミナーの実施。	11名																				
12月3日	同上	3名																				
1月9日	同上	3名																				
1月10日	同上	2名																				

事業内容	実施内容		
(4) 経営革新や各種の小規模事業者を支援するための補助金事業を活用する事業者に対する支援についても、上記(1)～(2)の事業実施により当該事業計画の策定を支援する。	<b>【本会主催・全国連伴走型事業】</b>		
	月 日	内 容	出席者
	9月12日	経営計画策定の意義、自社の課題と課題解決、新たな顧客の創出に向け具体的事例、新たな需要開拓に資する事業計画策定の個別相談会を実施。	4名
	12月2日	経営計画、計画策定後の進捗状況等フォローアップ個別相談会を実施。 個々の規模、経営資源、新たな顧客の創出に向け個別相談会を実施。	3名
	<b>【本会主催】</b>		
	月 日	内 容	出席者
	12月2日	台風19号被害中小企業等グループ補助金説明会、台風19号型持続化補助金など、事業計画、経営計画策定による事業の継続、持続的発展に資するセミナーの実施。	11名
	12月3日	同上	3名
	1月9日	同上	3名
	1月10日	同上	2名
	<b>(3) 宮城県よろず支援拠点出張相談会</b>		
	<b>【本会主催宮城県よろず支援拠点共催】</b>		
	月 日	内 容	出席者
	4月～3月 (原則毎月第2木曜日) 計 15回	創業予定者を含めた経営計画について、個別の案件毎に、顧客ニーズ、市場動向、競合の考え方、SWOTなど踏まえた個別相談会を実施。	31名 (延べ) (R1.1末)
	<b>(4) 創業支援事業セミナー及び個別相談会</b>		
<b>【本会主催・4市町村支援協力】</b>			
月 日	内 容	出席者	
10月8日 富谷市	クラウドファンディングセミナー	3名	
10月23日 富谷市	チラシ外注のやり方セミナー	1名	
11月5日 富谷市	開業のやり方セミナー	7名	
1月21日 富谷市	創業支援事業 自己分析セミナー	7名	
10月～2月 延べ 8回 富谷市	創業へ向けた、具体的手法など創業支援事業個別相談会を実施。	6名	
<p>※小規模事業者持続化補助金申請事業所の <b>17事業所</b>、台風19号型持続化補助金申請事業所 <b>3事業所</b>、台風19号被害『中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業《グループ補助金》申請事業所 <b>7事業所</b>、ものづくり補助金等申請事業所 <b>1事業所</b>、全国連伴走型事業による事業計画策定個別相談会(計2回開催)の <b>3事業所</b>、宮城県特産品販路開拓事業に伴う商談会の <b>3事業所</b>、大和町店舗取得改修推進事業補助金などの事業計画策定支援事業所の <b>2事業所</b>、宮城県スタートアップ補助金含む創業支援事業に伴う事業計画策定支援の <b>6事業所</b>、金融や生産性向上、経営力向上計画、事業承継等で事業計画策定支援 <b>51事業所</b>ある。 <b>合計 93事業所</b>があった。</p>			

事業内容		実施内容				
項目	令和元年（平成31年度）度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
事業計画策定事業者数	58	34	88	85	93 (R2.2時点) 111 (実績)	A
創業計画書策定	4	10	12	11	6	A
経営革新事業計画策定	4	0	0	0	0	D
持続化補助金等事業計画策定	50	24	76	74	87 (R2.2時点) 105 (実績)	A
事業計画策定セミナー	2	2	2	2	6	A
業種別部会合同セミナー	2	1	0	0	0	D
創業セミナー	2	1	2	9	4	A

(委員コメント欄)

- ・小規模事業者持続化補助金がメインとなった事業計画策定件数の実績になっていると思います。小規模事業者をしっかりと支援している様子がうかがえます。また、創業支援についても、「とみ+」との連携を図り、着実に実施していることをお聞きすることができました。大変すばらしい取り組みだと思います。  
 今後は行政の空き店舗対策と、創業支援を上手にリンクさせることによって、当地域独自の効果的な創業支援が可能になるのではと思います。
- ・当初の目標設定での項目であると思うが、先端設備等導入計画や生産性向上計画など新たな支援項目が増えているので、計画にない項目にも引き続き積極的に対応してほしい。

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】

事業内容	実施内容
<p>(1) 事業計画策定後の個別フォローアップを3ヶ月サイクルにて計画的に巡回指導等の手段により実施し、当該事業計画の進捗状況の確認とともに、事業計画策定前と実際の経営状況について検証し、PDCAサイクルを繰り返しながら、事業計画策定後の適正な事業活動を継続的に支援し、必要な指導・助言を行う。</p> <p>(2) 創業計画書を策定し、創業した者については、1~2か月のサイクルによる定期的な巡回指導による個別フォローアップを実施し、特に創業間もなく直面する税務や労務問題に関する事項について重点的に指導し、必要な指導・助言を行う。</p> <p>(3) 事業計画策定支援により、事業の持続的発展に取り組み、一定の雇用効果が図られるなどの一定の要件を満たした小規模事業者を対象に、日本政策金融公庫の「小規模事業者経営発達支援融資制度」の活用を積極的に促し、経営の更なる安定化に向けた金融支援の強化を図る。</p>	<p>(1) フォローアップ                  経営計画策定後の個別フォローアップについては、経営計画策定した事業所個別に巡回訪問等により実施。                  また、案件により宮城県よろず支援拠点による定期的な出張相談会により個別フォローアップを実施。                  ※小規模事業者持続化補助金申請事業所の17事業所、台風19号型持続化補助金申請事業所3事業所、台風19号被害『中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業《グループ補助金》申請事業所7事業所、ものづくり補助金等申請事業所1事業所、全国連伴走型事業による事業計画策定個別相談会(計2回開催)の3事業所、宮城県特産品販路開拓事業に伴う商談会の3事業所、大和町店舗取得改修推進事業補助金などの事業計画策定支援事業所の2事業所、宮城県スタートアップ補助金含む創業支援事業に伴う事業計画策定支援の6事業所。金融や生産性向上、経営力向上計画、事業承継等で事業計画策定支援25事業所ある。                  合計67事業所に対してフォローアップを実施。</p> <p>(2) 小規模事業者経営発達支援融資制度の斡旋                  事業計画策定事業所に「小規模事業者経営発達支援融資制度」の情報提供を行うが、当該融資の斡旋はなし。                  ※ご参考 ・小規模事業者経営改善資金(マル経・マル災)融資                  斡旋件数 34件(R2/1/31現在) 41件(実績)                  ・市町村中小企業振興資金                  斡旋件数 55件(R2/1/31現在) 65件(実績)</p>

項目	令和元年（平成31年度）度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
フォローアップ事業所数	58	42	62	65	67 (R2.1末) 84 (実績)	A
小規模事業者経営発達支援融資制度件数	2	0	0	0	0	D

(委員コメント欄)

- ・前段の事業計画策定事業者数に比して、フォローアップ事業所数が少なくなっているのが気になりました。フォローアップ回数の記述がないので、その回数についても報告いただければよいと感じました。

5. 需要動向調査に関すること【指針③】

事業内容	実施内容																					
<p>(1) 地域消費者アンケート調査【新規】                      地域の小売・サービス事業者に資する具体的な需要の把握を目的として、本地域で開催される各地区のイベント開催時に、地域消費者にターゲットを絞り、最寄品(生鮮三品・日用品等)・買回品(衣料品等)などの一ヶ月当たりの消費動向について、普段よく買い物をする店舗、商品・役務に対する地域の消費者ニーズ等の調査・分析を行うため、下記事項についてアンケート調査を実施する。                      【主な調査項目】※最寄品・買回品別に                      ①属性(年齢・性別・居住地域) ②普段購入している店舗                      ③購入頻度(月何回) ④一月当たり消費額 ⑤購入商品等に関する満足度 ⑥購入店舗選択の理由 ⑦地元商店に求める商品の品揃えやサービス ⑧今後地域に出店してほしい店舗等これらの調査結果については、年代別や居住地区別、購入品目に分類し、地域消費者の具体的な消費動向として整理分析を行うとともに、個別の事業者の事業計画や販路の開拓に資する様指導する。</p> <p>(2) 工業製品・技術等需要アンケート調査【新規】                      本地域内の工業系小規模事業者は、自社の下請け事業のライン系列が既に構築されており、本地域内進出企業への新たな事業参入や営業接点を見出す機会に乏しいため、取引先に求める加工・製造技術、納期、設備や取引実績などの情報収集を地域内工場等連絡協議会と連携して、域内外の川下企業などにビジネスマッチング拡大を図るためのアンケート調査を実施する。                      【主な調査項目】                      ①下請業者に求める加工業種内容 ②過去の本地域内下請業者利用有無 ③設備改修等予定時期 ④今後期待する技術製品等                      これらの調査結果については、企業毎・業種毎に整理するなど具体的な川下のニーズとしてとりまとめるとともに、これら対応可能な新たな取引や販路開拓を目指す小規模事業者に対して個別に提供し、それぞれ事業計画策定に反映させた上で、新製品開発や専門的得意技術を活用した新たなビジネスマッチングの拡大を目指す。</p> <p>(3) マクロ的需要動向調査【拡充・一部新規】                      外部データを収集し、地域小規模事業者の提供する商品・サービス等の最近の消費者購買動向や消費者嗜好、地元購買率の変化や売れ筋商品等の整理、分析を行い、上記(1)のアンケート調査結果を補完する。</p>	<p>(1) 地域消費者アンケート調査                      大和町「割増商品券発行事業」に伴い、<b>一般消費者 87名</b>に対して1回、消費者アンケートを実施し、その調査レポートを中小企業景況調査結果の概要に合わせて情報提供を行った。</p> <p>(2) 工業製品・技術等需要アンケート調査                      平成29年2月10日開催のくろかわ商工会経営発達支援計画による平成28年度事業評価検証会議において、毎年度同様の調査分析を実施するよりも、2~3年ごとに実施した方が効果的な検証が得られる旨の答申、更に、各種アンケート調査結果は、本地域の小規模事業者が策定する「経営計画」にいかに関与され、そして提供されたかが重要である旨の答申があり、令和元年度は実施していない。</p> <p>(3) マクロ的需要動向調査                      平成29年2月10日開催のくろかわ商工会経営発達支援計画による平成28年度事業評価検証会議において、毎年度同様の調査分析を実施するよりも、2~3年ごとに実施した方が効果的な検証が得られる旨の答申、更に、各種アンケート調査結果は、本地域の小規模事業者が策定する「経営計画」にいかに関与され、そして提供されたかが重要である旨の答申があり、令和元年度は実施していない。</p> <p>※地域「経営状況アンケート調査」の実施                      本会地域内1,250中小企業を対象に、経営状況アンケート調査を実施。<b>回答数 285企業</b>(法人企業161・個人企業124)、<b>回答率 22.8%</b>であった。                      調査結果の数値等は、巡回訪問時や経営状況の分析、本会主催の事業計画策定支援セミナー、個別相談時に際して提供し事業計画策定支援の重要なツールとして活用した。</p> <p>※地域「消費者アンケート調査」の実施                      大和町「割増商品券発行事業」に伴い、<b>一般消費者 87名</b>に対して1回の消費者アンケートを実施し、その調査レポート及び平成28年度に実施した本地域消費者アンケート調査、本工業製品・技術等需要アンケート調査などの調査評価レポートについて、また、中小企業景況調査結果の概要について、巡回訪問時や経営状況の分析、本会主催の事業計画策定支援セミナー、個別相談時に際して提供し事業計画策定支援の重要なツールとして活用した。</p> <table border="1" data-bbox="1115 2119 1906 2576"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巡回訪問時</td> <td>調査レポートの提供</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>窓口相談時</td> <td>調査レポートの提供</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>経営状況の分析時</td> <td>調査レポートの提供</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>事業計画策定支援 (創業者含めた各種補助 金申請、金融相談時等)</td> <td>調査レポートの提供</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>各種セミナー</td> <td>調査レポートの提供</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>364</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	回数	巡回訪問時	調査レポートの提供	47	窓口相談時	調査レポートの提供	38	経営状況の分析時	調査レポートの提供	181	事業計画策定支援 (創業者含めた各種補助 金申請、金融相談時等)	調査レポートの提供	93	各種セミナー	調査レポートの提供	5	計		364
項目	内容	回数																				
巡回訪問時	調査レポートの提供	47																				
窓口相談時	調査レポートの提供	38																				
経営状況の分析時	調査レポートの提供	181																				
事業計画策定支援 (創業者含めた各種補助 金申請、金融相談時等)	調査レポートの提供	93																				
各種セミナー	調査レポートの提供	5																				
計		364																				

事業内容		実施内容				
項目	令和元年（平成31年度）度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
地域消費者アンケート調査実施回数	10	5	0	1	1	D
地域消費者アンケート調査件数	500	1,352	0	112	87	D
地域消費者アンケート調査提供件数	300	1,430	381	377	364	A
工業製品等需要アンケート調査実施回数	1	1	0	0	0	D
工業製品等需要アンケート調査件数	100	9	0	0	0	D
工業製品等需要アンケート提供件数	50	0	381	377	364	A
マクロ的需要動向調査件数	1	1	0	0	0	D

(委員コメント欄)

・需要動向調査については、現状の計画では「広く消費者等に対してアンケート調査を実施する」旨のものが増えておりますが、現行の経営発達支援計画ガイドラインにおいては「個社が販売・製造している（もしくはこれからする）商品・製品に関するニーズを調査する」と明記されております。もし、個社の商品に対する需要動向調査（ニーズ調査）を実施した実績がありましたら、もともとの計画にとらわれず実績として報告して頂いてよいと思います。

第2期計画策定時は上記の内容を踏まえ、計画の策定をお願いいたします。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】

事業内容	実施内容																																	
<p>(1) 地域イベント・商談会・物産展等への出展による販路開拓支援【拡充】</p> <p>① 地元開催の商談会等への出展支援</p> <p>i. 「地域間交流イベント等での販売会」(小売・サービス業・建設業向け)</p> <p>ii. 宮城県内開催の商談会・展示会等を通じた販路拡大支援</p> <p>② 首都圏開催の商談会等への出展支援。</p> <p>上記①、②の出展支援にあたっては、以下の個別の取組でサポートする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品等販路開拓(事前準備)個別相談会の実施【新規】</li> <li>・新商品等販路開拓アフターフォロー相談会の実施【新規】</li> </ul> <p>(2) IT等の活用を通じた販路開拓支援【拡充】</p> <p>上記の商談会などの単発的な販路開拓支援のほか、日常的な販路開拓支援として以下の取組を行う。</p> <p>① 「ビジネスタウン七ツ森」の運用</p> <p>工業、製造業への販路開拓支援として、本会工業部会にて運用している企業紹介サイト「ビジネスタウン七ツ森」の開設により、受注と発注に関する掲示板機能強化による企業間取引(BtoB)の拡大の支援を継続し、地域内工業団地に集積する大企業とその関連会社進出に伴う地元中小企業及び小規模事業者とのマッチングに向けた経営力や技術力の向上、販路拡大を支援する機会を促し、自立創造型企業への転換を促進する。</p> <p>② 「ザ・ビジネスモール」(全業種向け)</p> <p>全国の商工会議所・商工会が共同で運営しており、約24万社以上が登録している商取引支援サイトを活用して、自社をPRしたい、自社の技術・強みを知ってもらいたい、ビジネスパートナーを探したい、仕入先を見つけたい等などの課題解決を支援するため、経営指導員等の巡回訪問によりサイト登録を奨励し、販路拡大を支援する。</p> <p>③ 「ニッポンセレクト.com」(小売業・サービス業向け)</p> <p>小規模事業者の商品展開力・販売力の向上等を図ることを目的とした全国商工会連合会が開設しているECサイト「ニッポンセレクト.com」(魅力ある新商品や地域産品等をWeb上で紹介販売できるサイト)への出品奨励を行い、ネット販売による販路拡大を積極的に支援する。</p> <p>④ 「100万会員ネットワーク」(全業種向け)</p> <p>全国商工会連合会が運営している標記サイトの活用により、自社ホームページを保有していない小規模事業者に対し、企業情報や商品情報等を掲載したホームページ開設の支援を行い、新規取引先確保と自社認知度の向上を図る。</p> <p>⑤ 「アンテナショップ・グルっとMIYAGI」(小売業・サービス業向け)</p> <p>宮城県商工会連合会が仙台市中心部に店舗を開設しており、県内33商工会推奨地場産品等150種類以上を販売するアンテナショップ(月平均購入者数約7,000人)に、小規模事業者の新商品や農商工連携や地域資源の活用などで開発した地域産品等を販売する機会を創出する。</p> <p>これらの出展を通じた販路開拓支援にあたっては、経営状況の分析結果や需要調査の結果等をふまえ、自社の特徴や製品が出るような出展をサポートするとともに、中小機構の販路開拓アドバイザーなどの制度を活用しつつ、より具体的な販路の開拓に繋がる様な指導を行う。</p>	<p>(1) 宮城県特産品等販路開拓等支援事業【本会主催・宮城県】</p> <p><b>①特産品フェアの開催【本会主催・宮城県】</b></p> <table border="1" data-bbox="1073 409 1944 685"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>参加者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月2日 9月3日 (二日間) JR仙台駅</td> <td>14事業所 (富谷7) (大和8) (大郷1) (大衡1)</td> <td>宮城県特産品等販路開拓等支援事業の一環として地域の特性、特徴を活かしたくろかわ地域ならではの特産品の販路拡大とPRを目的に特産品フェアをJR仙台駅構内にて開催。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>②商談会の開催【本会主催・宮城県】</b></p> <table border="1" data-bbox="1073 730 1944 1006"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>参加者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月20日 JR仙台駅</td> <td>13事業所 (富谷5) (大和6) (大郷1) (大衡1)</td> <td>宮城県特産品等販路開拓等支援事業の一環として、訴求効果を高める効果的な陳列方法の手法について学習するとともにJR東日本サービスとの商談会を開催。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>③地域イベント・商談会等への出展による販路開拓支援</b></p> <p>地元開催の商談会等への支援においては、黒川地域4市町村で開催されたイベントへの出店(展)支援の外、新たなイベント参加協力などを積極的に出展支援により新たな販路拡大に寄与。</p> <p>仙台商工会議所の伊達な商談会については、参加事業者がなかったが、下記商談会、出品会に参加し、新規取引に繋がるなど、今後の販路開拓の活路を見出すことができた。</p> <p><b>④セミナー、商談会への参加</b></p> <table border="1" data-bbox="1073 1406 1944 1831"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>参加者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月27日</td> <td>2事業所 (大和2)</td> <td>「グルっとMIYAGI「ちょっとイイもの」商談会」</td> </tr> <tr> <td>9月25日</td> <td>1事業所 (大和1)</td> <td>「グルっとMIYAGI「ちょっとイイもの」商談会」</td> </tr> <tr> <td>11月19日</td> <td>1事業所 (大和1)</td> <td>第6回新東北みやげコンテスト出品</td> </tr> <tr> <td>2月5日 夢メッセ</td> <td>1事業所 (大郷1)</td> <td>2020 みやぎ食品・飲料販路開拓展示商談会への出展支援。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) IT等の活用を通じた販路開拓支援</p> <p>ビジネスタウン七ツ森や、ニッポンセレクト.com等への登録奨励及びSNS等を活用した販路開拓支援事業に基づく販路拡大セミナー参加奨励の実施。</p> <p>(3) 新たなイベント参加協力による新たな販路開拓支援</p> <table border="1" data-bbox="1073 2095 1944 2353"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>参加者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月19日 10月20日 (二日間)</td> <td>2事業所 (大和2)</td> <td>仙台市で開催された、「みやぎまるごとフェスティバル2019」の開催に伴い、地域特産品を活用した加工品等の販売PR事業へ参加。</td> </tr> </tbody> </table>	月 日	参加者	内 容	9月2日 9月3日 (二日間) JR仙台駅	14事業所 (富谷7) (大和8) (大郷1) (大衡1)	宮城県特産品等販路開拓等支援事業の一環として地域の特性、特徴を活かしたくろかわ地域ならではの特産品の販路拡大とPRを目的に特産品フェアをJR仙台駅構内にて開催。	月 日	参加者	内 容	8月20日 JR仙台駅	13事業所 (富谷5) (大和6) (大郷1) (大衡1)	宮城県特産品等販路開拓等支援事業の一環として、訴求効果を高める効果的な陳列方法の手法について学習するとともにJR東日本サービスとの商談会を開催。	月 日	参加者	内 容	6月27日	2事業所 (大和2)	「グルっとMIYAGI「ちょっとイイもの」商談会」	9月25日	1事業所 (大和1)	「グルっとMIYAGI「ちょっとイイもの」商談会」	11月19日	1事業所 (大和1)	第6回新東北みやげコンテスト出品	2月5日 夢メッセ	1事業所 (大郷1)	2020 みやぎ食品・飲料販路開拓展示商談会への出展支援。	月 日	参加者	内 容	10月19日 10月20日 (二日間)	2事業所 (大和2)	仙台市で開催された、「みやぎまるごとフェスティバル2019」の開催に伴い、地域特産品を活用した加工品等の販売PR事業へ参加。
月 日	参加者	内 容																																
9月2日 9月3日 (二日間) JR仙台駅	14事業所 (富谷7) (大和8) (大郷1) (大衡1)	宮城県特産品等販路開拓等支援事業の一環として地域の特性、特徴を活かしたくろかわ地域ならではの特産品の販路拡大とPRを目的に特産品フェアをJR仙台駅構内にて開催。																																
月 日	参加者	内 容																																
8月20日 JR仙台駅	13事業所 (富谷5) (大和6) (大郷1) (大衡1)	宮城県特産品等販路開拓等支援事業の一環として、訴求効果を高める効果的な陳列方法の手法について学習するとともにJR東日本サービスとの商談会を開催。																																
月 日	参加者	内 容																																
6月27日	2事業所 (大和2)	「グルっとMIYAGI「ちょっとイイもの」商談会」																																
9月25日	1事業所 (大和1)	「グルっとMIYAGI「ちょっとイイもの」商談会」																																
11月19日	1事業所 (大和1)	第6回新東北みやげコンテスト出品																																
2月5日 夢メッセ	1事業所 (大郷1)	2020 みやぎ食品・飲料販路開拓展示商談会への出展支援。																																
月 日	参加者	内 容																																
10月19日 10月20日 (二日間)	2事業所 (大和2)	仙台市で開催された、「みやぎまるごとフェスティバル2019」の開催に伴い、地域特産品を活用した加工品等の販売PR事業へ参加。																																

事業内容		実施内容				
項目	令和元年（平成31年度）度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
事前準備個別相談会開催数	2	0	0	0	0	D
商品ブラッシュアップ支援数	20	0	3	17	22	A
アフターフォロー相談会開催数	7	0	0	4	2	D
地元イベント等販売会来場者数	6,500	5,000	11,700	12,500	12,000	A
地元イベント等販売会出展数	45	50	54	57	53	A
地元(県内)商談会出展数	10	1	1	7	15	A
首都圏等商談会出展数	10	0	0	0	1	D
首都圏等商談会商談数	7	0	0	0	0	D
商談会等成約件数	5	0	1	2	1	D
ビジネスタウンセツ森登録企業数	40	17	19	20	13	C
ビジネスタウンセツ森取引件数	25	18	12	15	10	C
ザ・ビジネスモール登録企業数	20	0	0	0	0	D
ザ・ビジネスモール取引件数	15	0	0	0	0	D
ニッポンセレクト.com 登録企業数	20	0	0	0	0	D
ニッポンセレクト.com 販売件数	70	0	0	0	0	D
100万会員ネットワーク登録企業数	80	60	63	65	61	C
100万会員ネットワーク取引件数	50	34	22	23	18	C

(委員コメント欄)

・新たな取引件数・収益の増加が報告として求められる、経営発達支援計画における特に重要な成果項目です。  
 前段の「事業計画策定」「策定後のフォローアップ」「需要動向調査」との連携により、より多くの成果を求める必要があるため、今後そうした点を踏まえつつ、事業に取り組む必要がある。  
 また、実績報告にあたっては、上記項目にとらわれず、「新たな販路開拓を実現した事業所数やその取引件数」「新たな販路開拓によって増加した売上高」等について報告すると良い。  
 そうした中で、商品ブラッシュアップ件数が年度を追う毎に実績数字を伸ばしていることは評価すべきです。一方で、首都圏の商談会のみならず、宮城県の補助事業を活用した仙台駅でのイベント等を地元小規模事業者の販路開拓の機会として捉え、事業者の継続的出展・出展後のフォローアップ取り組んでいただくよう宜しくお願いしたい。

II. 地域経済の活性化に資する取組

事業内容	実施内容						
(1) くろかわ産業観光推進事業（広域事業） 宮城県の「管内小規模事業者復興促進事業受託事業」により平成24年度から発足した、行政、くろかわ商工会、大栄会(仙台北部中核工業団地内企業連絡協議会)、大衡村内工場等連絡協議会、大郷町内企業連絡協議会、あさひな農業協同組合で構成する「くろかわ産業観光研究会」において、地域内工場等を新たな観光資源として着目した「産業観光」の推進事業を継続的に実施し、既存の地域内食文化や地域資源を組み合わせたツアー化の検討等を行い、新たな観光スタイルと小規模事業者のビジネスチャンスの創出を図る取組を行う。 (2) 地域経済活性化事業（町村別事業） ① 大和町 大和町地区では、行政、商工会、商店会と連携し、地域商店街への集客力向上と活性化を図るため、毎年8月に実施する「たいわ商工まつり」、毎年6月から月1回実施される「大和まるごと市」、大和町で採れた新米、旬の野菜、舞茸などの農林作物や地場産品を取り揃える「たいわ産業まつり」、縁結びの伝統行事「島田飴まつり」等のイベントを支援している。	(1) くろかわ産業観光推進事業 「産業観光」を推進していく行政・企業のコンセンサスと事業化に向けた観光資源及び工場見学受入先選定等について大きな課題があり、くろかわ商工会「事業説明会」において行政等との意見交換を実施。 (2) 地域経済活性化事業(市町村別事業) ① 大和町 イ. 映画「殿、利息でござる！」効果による、地域観光振興及び商店街活性化事業 ・大和地区商店街フラッグ・ペナントの配布(町内2商店街) ・平成28年に新設された、「吉岡宿本陣案内所」を活用した地域イベントの実施。 ・飲食店マップの設置(吉岡宿本陣案内所) ・「アサヒナ十三郎」等キャラクター図案の活用推進 ロ. 第22回ふるさと大和商工まつりの開催(第25回まほろば夏まつりへの協力)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月4日</td> <td>まほろばホール</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者 25,000人)</td> </tr> </tbody> </table>	月 日	場所等	内 容	8月4日	まほろばホール	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者 25,000人)
月 日	場所等	内 容					
8月4日	まほろばホール	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者 25,000人)					



事業内容	実施内容																																																						
<p>今後は、行政や各種団体等と連携を強化し、各種イベント開催における企画に関する見直しや検証するための意見交換会を実施しながら、地域内誘客向上に向けた体制を構築する。</p> <p>② 大郷町 大郷町地区では、地域内の消費促進・購買向上並びに商工業者振興を目的とした割増商品券発行事業や、地域の魅力を高め、にぎわいを創出するイベント（おおさと夏まつり、大収穫祭、B級グルメ in 道の駅おおさと等）に行政及び各種地域団体（大郷スタンプ会、中央通り商店会、大郷町職工組合等）と連携して取組み、地域経済の活性化を図る。</p> <p>③ 富谷市 富谷市地区では、地域の産業振興やコミュニティの活性化を図ることを目的に、富谷市、町内会、関係機関と一体となり、商工会主催の「おもしろがらきてけさ in 富谷」を実施する。また、平成23年度から実施している新商品販売全国展開事業及び観光誘客事業で地域資源を活用した新商品の開発や市外からの交流人口を増加させる仕掛けづくりを継続して推進していき、地域経済の活性化を図る。</p> <p>④ 大衡村 大衡村地区では、大衡村、くろかわ商工会、大衡村内工場等連絡協議会、榎万葉まちづくりセンターで構成する「おおひら万葉まつり実行委員会」へ計5回参加し、今後の地域活性化の方向性を検討する。また、検討した地域活性化の方向性を踏まえ、大衡村の魅力発信及び賑わい創出を目的とした「おおひら万葉まつり」への協力を行い、大衡村地域活性化を図る。また、平成26年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業【調査研究事業】で得られた特産品開発調査結果を踏まえ、今後の『美味しさを重視して、安心・安全・健康につながる商品』として小規模事業者の新商品開発に向けた取組みを推進していく。</p>	<p>ハ. 大和まるごと市への支援・協力 商店街の賑わい作り、個店の経営発展と若手商工人の連帯感醸成に結びつけることを目的としたイベント支援・協力を行った。(6月～12月・7回開催) 延べ来場者数5,100人 ニ. 第22回ふるさとたいわ商工まつりの開催(第18回たいわ産業まつりへの協力)</p> <table border="1" data-bbox="1094 537 1927 647"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月3日</td> <td>まほろばホール</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,800人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ホ. 島田飴まつりへの協力</p> <table border="1" data-bbox="1094 691 1927 801"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月14日</td> <td>大和町吉岡地区</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ヘ. 大和町割増商品券発行事業 <b>【本会実施・大和町】</b>                      i. 発行内容 1セット5,500円(1割増)                      ii. 発行冊数 4,000セット                      iii. 利用期間 6/1～9/30(1回目)・10/1～1/30(2回目)                      iv. 参加店数 82事業所</p> <p>② 大郷町 イ. おおさとB級グルメ in 道の駅おおさと <b>【本会主催】</b></p> <table border="1" data-bbox="1094 1118 1927 1228"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月19日</td> <td>道の駅おおさと</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数2,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ロ. おおさと夏まつりへの協力</p> <table border="1" data-bbox="1094 1273 1927 1383"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月3日</td> <td>フラップ大郷21</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数4,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ハ. くろかわ商工会青年部 音楽祭への協力</p> <table border="1" data-bbox="1094 1427 1927 1537"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月3日</td> <td>郷郷ランド</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数1,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ホ. 大郷割増商品券発行事業 <b>【本会実施・大郷町】</b>                      i. 発行内容 1セット11,500円(1.5割増)                      ii. 発行冊数 1,600セット                      iii. 利用期間 7/1～12/31                      iv. 参加店数 68事業所</p> <p>③ 富谷市 イ. 2019 おもしろがらきてけさ in とみやの開催 <b>【本会主催】</b></p> <table border="1" data-bbox="1094 1825 1927 1935"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月17日</td> <td>富谷市しんまち公園</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数10,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ロ. 富谷市街道まつりへの協力</p> <table border="1" data-bbox="1094 1979 1927 2089"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月6日</td> <td>富谷市しんまち通り</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数5,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 大衡村 イ. おおひら万葉まつりへの協力</p> <table border="1" data-bbox="1094 2181 1927 2291"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月24日</td> <td>万葉クリエートパーク</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数6,500人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ロ. おおひらふるさと祭りへの協力</p> <table border="1" data-bbox="1094 2335 1927 2445"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月20日</td> <td>大衡村役場等</td> <td>地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,000人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ハ. 割増商品券発行事業の実施 <b>【本会実施・大衡村】</b>                      i. 発行内容 1セット12,000円(2割増)                      ii. 発行冊数 2,000セット                      iii. 利用期間 8/1～12/31                      iv. 参加店数 44事業所</p>	月 日	場所等	内 容	11月3日	まほろばホール	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,800人)	月 日	場所等	内 容	12月14日	大和町吉岡地区	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,000人)	月 日	場所等	内 容	5月19日	道の駅おおさと	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数2,000人)	月 日	場所等	内 容	8月3日	フラップ大郷21	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数4,000人)	月 日	場所等	内 容	8月3日	郷郷ランド	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数1,000人)	月 日	場所等	内 容	8月17日	富谷市しんまち公園	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数10,000人)	月 日	場所等	内 容	10月6日	富谷市しんまち通り	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数5,000人)	月 日	場所等	内 容	8月24日	万葉クリエートパーク	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数6,500人)	月 日	場所等	内 容	10月20日	大衡村役場等	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,000人)
月 日	場所等	内 容																																																					
11月3日	まほろばホール	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,800人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
12月14日	大和町吉岡地区	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,000人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
5月19日	道の駅おおさと	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数2,000人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
8月3日	フラップ大郷21	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数4,000人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
8月3日	郷郷ランド	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数1,000人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
8月17日	富谷市しんまち公園	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数10,000人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
10月6日	富谷市しんまち通り	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数5,000人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
8月24日	万葉クリエートパーク	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数6,500人)																																																					
月 日	場所等	内 容																																																					
10月20日	大衡村役場等	地域特産品の販売、特産品PR事業を実施。(来場者数3,000人)																																																					

事業内容		実施内容				
項目	令和元年（平成31年度）度目標	28年度実績	29年度実績	30年度実績	令和元年度実績	評価
イベント開催回数(全体)	12	19	20	21	17	A
イベント出展企業数(全体)	35	72	76	79	65	A
イベント等来場者数(全体)	35,000	81,020	77,800	70,300	68,400	A
産業観光研究会会議回数	3	0	0	0	0	D
産業観光ツアー	3	0	0	0	0	D
内ツアー参加者数	30	0	0	0	0	D

(委員コメント欄)  
 ・産業観光研究会、産業観光ツアーなどは、商工会単体では対応しきれない事業規模であり、各行政、各観光物産協会、農協等との連携により事業を進める必要がある。

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業内容	実施内容																																							
<p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること</p> <p>(1) みやぎ地域産業支援プラットフォーム                      宮城県商工会連合会を代表とする県内認定支援機関で構成されるプラットフォームに経営指導員等が参加し、県内の金融機関、中小企業診断士、商工会議所、商工会との交流を通じて、企業支援の体験事例や企業経営に関する全般的知識の習得及び情報交換を行い、今後の小規模事業者に対する経営力向上支援体制の構築を図る。</p> <p>(2) 宮城県よろず支援拠点連絡会議                      宮城県よろず支援拠点が開催する会議に経営指導員等が参加し、県内の金融機関、中小企業診断士、商工会議所、商工会との情報交換を通じ、各種中小企業施策を活用した支援事例企業について、経営課題別支援プロセス等の支援手法の知識について習得し、今後の小規模事業者に対する経営力向上支援体制の構築を図る。</p> <p>(3) 宮城県商工会連合会主催による経営支援推進会議                      宮城県商工会連合会主催で開催される上記会議に経営指導員等が出席し、県内の経営力向上支援における成功事例企業の情報提供を通じ、経営革新等支援に係る支援スキームや申請方法等の手法について習得し、今後の小規模事業者に対する経営力向上支援体制の構築を図る。</p> <p>(4) 地域内認定支援機関等との金融懇談会                      行政、地域内金融機関、日本政策金融公庫、宮城県信用保証協会にて開催する金融懇談会において、地域内の資金需要等の情報の共有化を図るとともに、小規模事業者に対する具体的な経営支援プロセス毎の実践体験や支援手法について情報交換を行い、また必要に応じて勉強会等を開催し、地域内認定支援機関としての支援体制や取組み内容を確認の上、今後の小規模事業者が取組む新たな需要の開拓を進める上での基盤整備を行う。</p> <p>2. 経営指導員等の資質向上等に関すること                      小規模事業者の利益の確保に資する支援力向上のため、OJTやOFF-JTの効果的な職員教育訓練プログラムや小規模事業者の実際の経営課題等について共有する内部体制の整備を図っていく。</p> <p>(1) OJT                      経験年数が少ない若手経営指導員は、経験豊富な経営指導員や専門家が行う小規模事業者との個別相談の支援現場に同席することで、支援手法や話法等について習得する。</p> <p>(2) OFF-JT                      経営発達支援メニューにおけるカテゴリー別研修会等に経</p>	<p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること</p> <p>(1) 東北経済産業局主催の支援機関向けセミナーへの参加</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月18日</td> <td>仙台市 出席者1名</td> <td>中小企業強靱化法及び小規模事業者支援法改正について。</td> </tr> <tr> <td>7月5日</td> <td>仙台市 出席者1名</td> <td>小規模事業者支援法の改正及び経営発達支援計画について。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 宮城県事業承継ネットワーク連絡会議等への参加</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月4日</td> <td>仙台市 出席者1名</td> <td>各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて</td> </tr> <tr> <td>7月23日</td> <td>仙台市 出席者1名</td> <td>各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて</td> </tr> <tr> <td>2月13日</td> <td>仙台市 出席者1名</td> <td>各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 黒川地域(富谷市・大和町・大郷町・大衡村)行政機関及び支援機関との情報連絡会議 <b>【本会主催】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月30日</td> <td>富谷市 とみ+ 出席者2名</td> <td>創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換</td> </tr> <tr> <td>6月6日</td> <td>富谷市 商工会 出席者2名</td> <td>創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換</td> </tr> <tr> <td>3月12日</td> <td>富谷市 とみ+ 出席者名</td> <td>創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 黒川地域 市町村における中小・小規模事業者向け施策についての懇談会を開催 <b>【本会主催】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>場所等</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月28日</td> <td>本会 会議室 出席者2名</td> <td>市町村における「中小企業・小規模企業の振興に関する条例」制定による効果などについて意見交換。更に、地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 小規模事業者経営改善資金(マル経)協議会への参加</p>	月 日	場所等	内 容	6月18日	仙台市 出席者1名	中小企業強靱化法及び小規模事業者支援法改正について。	7月5日	仙台市 出席者1名	小規模事業者支援法の改正及び経営発達支援計画について。	月 日	場所等	内 容	6月4日	仙台市 出席者1名	各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて	7月23日	仙台市 出席者1名	各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて	2月13日	仙台市 出席者1名	各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて	月 日	場所等	内 容	5月30日	富谷市 とみ+ 出席者2名	創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換	6月6日	富谷市 商工会 出席者2名	創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換	3月12日	富谷市 とみ+ 出席者名	創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換	月 日	場所等	内 容	1月28日	本会 会議室 出席者2名	市町村における「中小企業・小規模企業の振興に関する条例」制定による効果などについて意見交換。更に、地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換。
月 日	場所等	内 容																																						
6月18日	仙台市 出席者1名	中小企業強靱化法及び小規模事業者支援法改正について。																																						
7月5日	仙台市 出席者1名	小規模事業者支援法の改正及び経営発達支援計画について。																																						
月 日	場所等	内 容																																						
6月4日	仙台市 出席者1名	各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて																																						
7月23日	仙台市 出席者1名	各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて																																						
2月13日	仙台市 出席者1名	各支援機関等ネットワーク強化及び事業承継診断シートについて																																						
月 日	場所等	内 容																																						
5月30日	富谷市 とみ+ 出席者2名	創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換																																						
6月6日	富谷市 商工会 出席者2名	創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換																																						
3月12日	富谷市 とみ+ 出席者名	創業支援事業等について、具体的経営計画策定手法や地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換																																						
月 日	場所等	内 容																																						
1月28日	本会 会議室 出席者2名	市町村における「中小企業・小規模企業の振興に関する条例」制定による効果などについて意見交換。更に、地域中小・小規模事業者等の動向など意見交換。																																						

事業内容		実施内容		
<p>営指導員が参加して、必要な支援手法について習得する。</p> <p>(3) 組織内共有体制の整備                      経営指導員等が巡回・窓口指導業務を行った案件における相談内容や支援手法について、組織内部で共有するための体制を構築し、経営指導員等の資質向上を図る。</p>		月 日	場所等	内 容
		6月6日	仙台北支店 会議室 出席者2名	管内金融動向、運転資金、設備投資等の推移など景気動向等意見交換
		<b>(6) 小企業者記帳指導協議会等への参加</b>		
		月 日	場所等	内 容
		6月11日	仙台北税務署 出席者2名	管内納税状況、所得の推移など、景気動向等意見交換
		10月11日	税理士会館 出席者2名	管内納税状況、所得の推移など、景気動向等意見交換
		1月21日	仙台北税務署 出席者2名	管内納税状況、所得の推移など、景気動向等意見交換
		<b>(7) 他認定支援機関との情報連絡会議等への参加</b>		
		月 日	場所等	内 容
		8月7日	利府松島商工会館 出席者2名	管内小規模事業者等の景況感、経営発達計画の事業進捗状況など情報交換
		1月30日	みやぎ仙台商工会館 出席者2名	管内小規模事業者等の景況感、経営発達計画の事業進捗状況など情報交換
		<b>(8) 大和町中小企業振興資金融資制度の運用に係る担当者情報交換会</b>		
		月 日	場所等	内 容
		2月18日	大和町役場 出席者2名	大和町管内金融機関、宮城県信用保証協会による意見交換
		<b>2. 経営指導員等の資質向上等に関すること</b>		
		<b>(1) OJT</b>		
		宮城県よろず支援拠点コーディネーターによる個別相談会時への経営指導員の同席を行い、専門家の支援手法について研鑽した。 また、業計画策定の手法等について指導員により研修会を2回開催し研鑽を図った。		
		<b>(2) OFF-JT</b>		
		中小企業庁や宮城県商工会連合会等主催によるテーマ別職員研修への受講を通じた支援知識等を習得した。		
		<b>(3) 組織内共有体制本【本会主催】</b>		
		イ. 経営支援会議 毎月開催(4月～3月)		
		ロ. 経営力向上支援研究会 年3回開催		
		ハ. 職員全体会議 年1回開催		
		※宮城県商工会連合会による階層別、専門研修等への参加。		
		※中小企業支援担当者等研修への参加。		
<p>区分</p> <p>OJT</p> <p>OFF-JT</p> <p>組織内共有体制</p>		内 容	実施方法	
		若手経営指導員については、金融や税務指導などの従来の経営指導に加え、経営革新等支援において、ベテラン経営指導員とチームで小規模事業者を支援することで、高度化・専門化する事案に対しての指導や助言方法、情報収集能力の向上が図られる。	若手経営指導員(支援リーダー)の養成	
		専門家が小規模事業者の専門的課題解決を図る個別相談に経営指導員が同席し、支援手法を学ぶ。	専門家個別相談時における経営指導員の同席	
		今後の事業計画を策定するセミナー等への参加を通じ、スキルアップを行う。	各種セミナーへの参加受講	
		財務分析や販路開拓分野を重点とした支援能力の向上を図る。	・宮城県商工会連合会が主催するテーマ別職員研修の参加 ・中小企業大学校が主催する小規模企業支援能力向上を図る研修の参加	
		経営指導員を中心とした経営力向上支援研究会を定期的(年10回以上)に開催し、支援手法や支援事例等を共有しながら、職員個々の経営支援に係る提案力に磨きを上げ、本エリア経営指導員のチーム力を高める。	経営力向上支援研究会の開催	
		本エリア内全職員の資質向上対策の一環として、定期的な職員全体会議を開催し、経営指導員の支援事例及び支援手法に関する進捗状況等の報告を通して、情報の共有化と具体的な経営支援状況について把握する機会を設ける。	職員全体会議の開催	
<p>(委員コメント欄)</p> <p>・他機関との連携の下、職員間の支援能力向上に積極的に取り組んでいる状況が覗えます。大変良い傾向だと思えます。                      商工会で開催する「経営支援会議」や「伴走型経営支援研究会」を、職員間のOJTや企業支援手法・経営計画策定等検討の場として、継続的に活用していただければと思います。</p> <p><b>【総合的コメント等】</b></p> <p>・経営発達支援事業としては概ね計画に沿った事業を実施できている。</p> <p>・新年度(令和2年度)は、平成28年4月に認定された計画「くろかわ商工会経営発達支援計画」の最終年度であり、新年度は新たな「くろかわ商工会経営発達支援計画」の策定する年度でもあるため、令和2年度の経営発達支援事業は、新たな「くろかわ商工会経営発達支援計画」の策定を見据えて、事業を推進してほしい。</p>				